

○総合評価落札方式（土木一式工事の場合）の比較表（令和6年5月31日まで）

区分	標準型		簡易型							
			施工計画型		実績確認型		簡易実績型			
対象工事	WTO対象工事 (予定価格 27.2 億円以上)		設計金額 2 億円以上 (※は実績確認型を適用)		設計金額 5 千万円以上 2 億円未満		設計金額 1 千万円以上 5 千万円未満			
基礎点	入札参加資格を満たす場合		入札参加資格を満たす場合		入札参加資格を満たす場合		入札参加資格を満たす場合			
施工体制 確認点	100 点		80 点		80 点		80 点			
評価項目	○技術提案 (90点) ・総合的なコストの縮減に関する 技術提案 ・工事目的物の性能、機能の向上 に関する技術提案 ・社会的要請への対応に関する技 術提案		品質確保の実効性 (10点) 施工体制確保の確実性 (10点)		品質確保の実効性 (10点) 施工体制確保の確実性 (10点)		品質確保の実効性 (10点) 施工体制確保の確実性 (10点)			
			20 点に換算		10 点換算		2.5 点換算		10 点換算	
			○施工計画 (90点) ・施工上配慮すべき事項 ・工程管理に係る技術的所見 ・品質管理に係る技術的所見		○企業の施工能力 (45点) ・同種・類似工事の施工実績 ・工事成績評定点 ・優良工事表彰歴 ・ISOマネジメントシステム等		○企業の施工能力 (40点) ・同種・類似工事の施工実績 ・工事成績評定点 ・優良工事表彰歴		○企業の施工能力 (10点) ・同種・類似工事の施工実績	
			2.5 点換算		3.0 点換算		2.5 点換算		2.5 点換算	
			○配置予定技術者 (20点) ・同種・類似工事の従事経験 ・主任 (監理) 技術者の資格 ・継続学習 (CPD) の取組み		○技術力の継続的な確保 (25点) ・設備等施工体制 ・災害時の事業継続力 ・県内下請業者の活用 ・若手技術者等の育成		○配置予定技術者 (20点) ・同種・類似工事の従事経験 ・主任 (監理) 技術者の資格 ・継続学習 (CPD) の取組み		○技術力の継続的な確保 (20点) ・設備等施工体制 ・災害時の事業継続力 ・県内下請業者の活用	
			2.5 点換算		1.5 点換算		2.5 点換算		1.5 点換算	
			○技術力の継続的な確保 (25点) ・設備等施工体制 ・災害時の事業継続力 ・県内下請業者の活用 ・若手技術者等の育成		○地理的要件 (15点) ・本・支店・営業所の有無		○技術力の継続的な確保 (25点) ・設備等施工体制 ・災害時の事業継続力 ・県内下請業者の活用 ・若手技術者等の育成		○地理的要件 (15点) ・本・支店・営業所の有無	
			1.5 点換算		1.0 点換算		1.5 点換算		1.5 点換算	
○地域貢献度 (30点) ・災害対応等の実績 ・公共土木施設愛護事業参加実績 ・年間維持工事等の契約実績		○地域貢献度 (30点) ・災害対応等の実績 ・公共土木施設愛護事業参加実績 ・年間維持工事等の契約実績		○地域貢献度 (30点) ・災害対応等の実績 ・公共土木施設愛護事業参加実績 ・年間維持工事等の契約実績		○地域貢献度 (30点) ・災害対応等の実績 ・公共土木施設愛護事業参加実績 ・年間維持工事等の契約実績				
2.0 点換算		2.0 点換算		2.0 点換算		2.0 点換算				
評価値	120点 (満点) / 入札価格 (億円)		120点 (満点) / 入札価格 (億円)		110点 (満点) / 入札価格 (億円)		110点 (満点) / 入札価格 (億円)			
意見聴取項目	技術提案		施工計画							
	計 120 点		計 120 点		計 110 点		計 110 点			

※ ①在来工法による建築耐震改修工事、②災害復旧工事、③技術的難易度が低く、簡易な施工計画を含む技術提案を評価することが適当でないと認められる工事